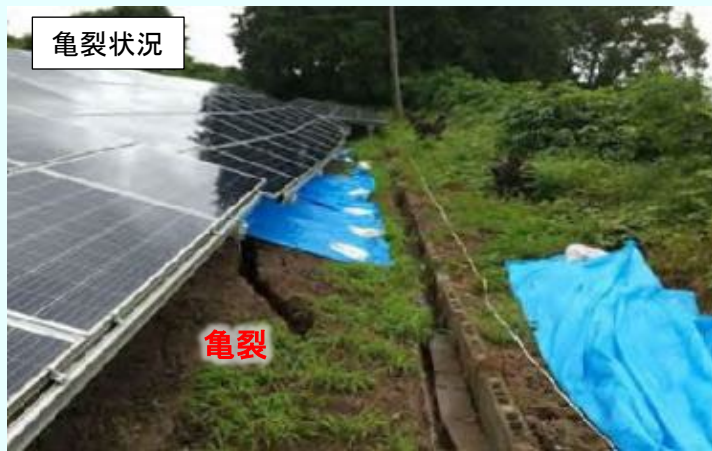


前線に伴う大雨よる現地調査 (杵島郡大町町畑ヶ田)

令和3年8月21日に国道34号46k400付近(大町町畑ヶ田地先)より300mほど離れた山に亀裂が見つかったため国道を通行止めするかの判断の必要が生じた。現地状況の詳細な把握及び国道への影響の検討のため、学識者による現地調査を実施した。

出席者:福岡大学 佐藤教授

● テックドクターによる調査



【今回の亀裂について】

・梅雨前線に伴う大雨により、旧谷部を盛土した部分において、地すべりが発生し、地すべりの頂部付近にクラックが生じている。

【対策方法(応急)について】

- ・応急対応として、クラック周辺にブルーシートを広く設置し、盛土内に水が入らないようにする。
- ・盛土の変状を把握するため、しばらくは動態観測を行い、その状況を踏まえて恒久対策を検討することが望ましい。
- ・国道34号への影響は無し。